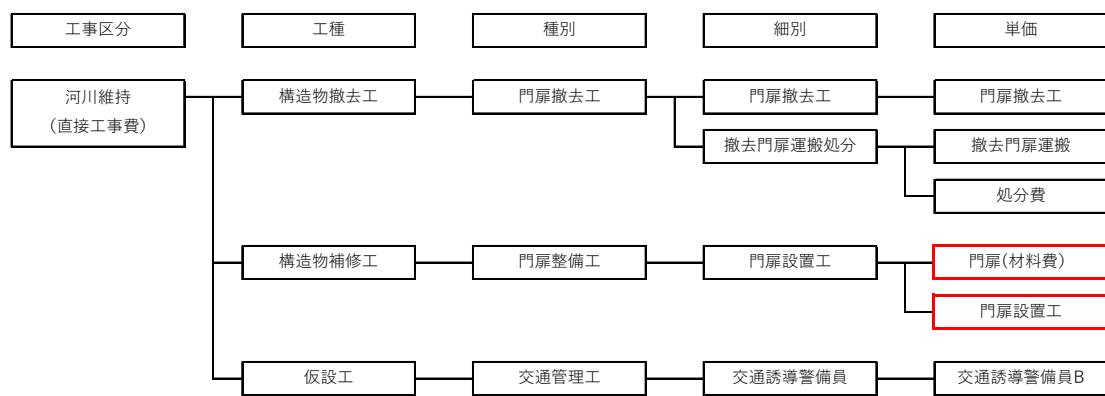


(別添)

糠田排水機場門扉の更新に係る見積作成要領

I 見積概要

見積は下記の直接工事費積算構成(案)のうち、赤枠内の積算参考見積もりおよび工期設定の参考とするための工事期間見積もりの作成を行う。



II 見積内容

II - 1. 門扉 (材料)

1. 見積内容

- ① 直接工事費のうち、門扉材料の金額見積（税抜）とする。

2. 見積条件

- ① 門扉は3. 仕様に示す仕様に適合した門扉とする。
- ② 見積には、本体の他、レール、付属物等門扉設置に必要な全ての材料を含む。
- ③ 現場渡しとする。

3. 仕様

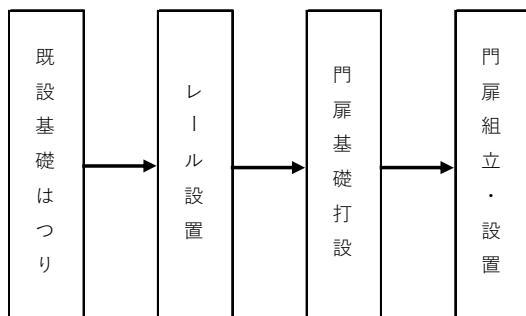
- ① レール式スライド型片開き門扉
- ② 全高 1400mm 程度
- ③ 有効開口幅 W=約 13,000mm※擁壁間距離
- ④ 本体材料 スチール製（溶融亜鉛メッキ材）
- ⑤ 色 ブラウン系
- ⑥ 建築基準法・同施行令に基づく風圧力に対応していること。
- ⑦ 想定通行荷重 T-25

(地表面からレールのみが突出して変形等生じないよう措置すること)

II – 2. 門扉設置工

1. 見積内容

- ① 直接工事費のうち、設置費用の金額見積（税抜）とする。
※金額算定にあたって歩掛かり等の積算を行った場合は、参考資料として添付願います。
- ② 見積の内容は、既設門扉を撤去した後に、門扉が使用可能となるまでの全ての作業を含むものとし、概ね下記フロー図の作業を想定している。



イ) 既設基礎はつり

既設基礎コンクリートについて、II – 1. 門扉（材料）に適合するレールを設置するために必要な厚さのコンクリートのはつりを行う。

ロ) レール設置

はつり後の既設基礎コンクリート上面にレールの設置を行う。

ハ) 門扉基礎打設

はつりを行った既設基礎上面を、車両の通行が可能となるよう仕上げコンクリート等により整備する。

二) 門扉組立・設置

門扉の組立（門柱の建込等含む）・設置を行い、使用可能な状態とする。

2. 見積条件

- ① 工事期間中、普通自動車が通行可能な措置を行うこと。
(両開きの片側ずつの施工等)
- ② 原則、機構用地内の施工とし、県道の通行制限等は最小限とする。

II – 3. 工事期間

1. 工事期間見積は、門扉製作期間、準備・後片付け期間を除く工事期間がわかる内容とする。なお、各期間は不稼働日を考慮しないものとする。
2. 施工により市道の通行制限（片側交互通行等）が想定される場合は、別途その期間を明示する。